

# 古代ロマンを学ぶコース

群馬県埋蔵文化財調査センターで原始・古代のものがたりを学び、道の駅周辺の古墳をめぐる！

歴史好きな方もそうでない方も、意外な発見があるかもしれません。

ぜひ、古代ロマンを探しに出かけてみませんか？

交通手段



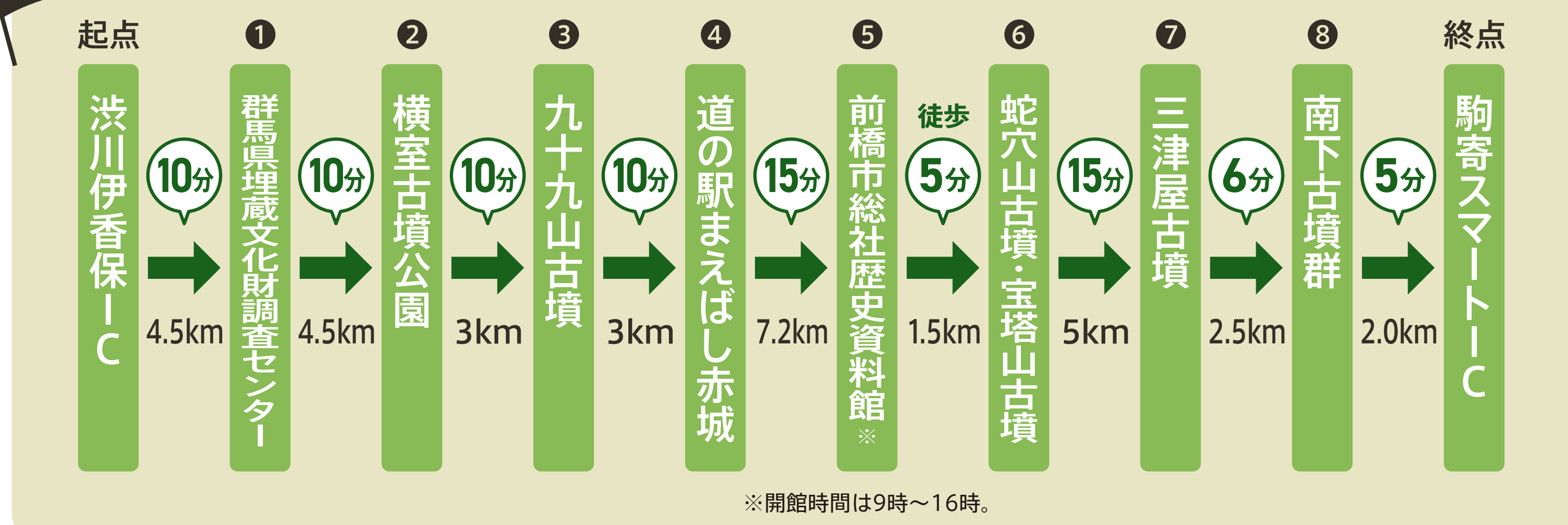
移動時間



ディープ度



## コース紹介



③ 九十九山古墳  
(つくもやまこふん)

時代: 6世紀前半

全長約60m、後円部径約35m・前方部幅約40mの前方後円墳です。後円部南側に無袖型の約8.5mの横穴式石室が開口しています。

駐車場: 有

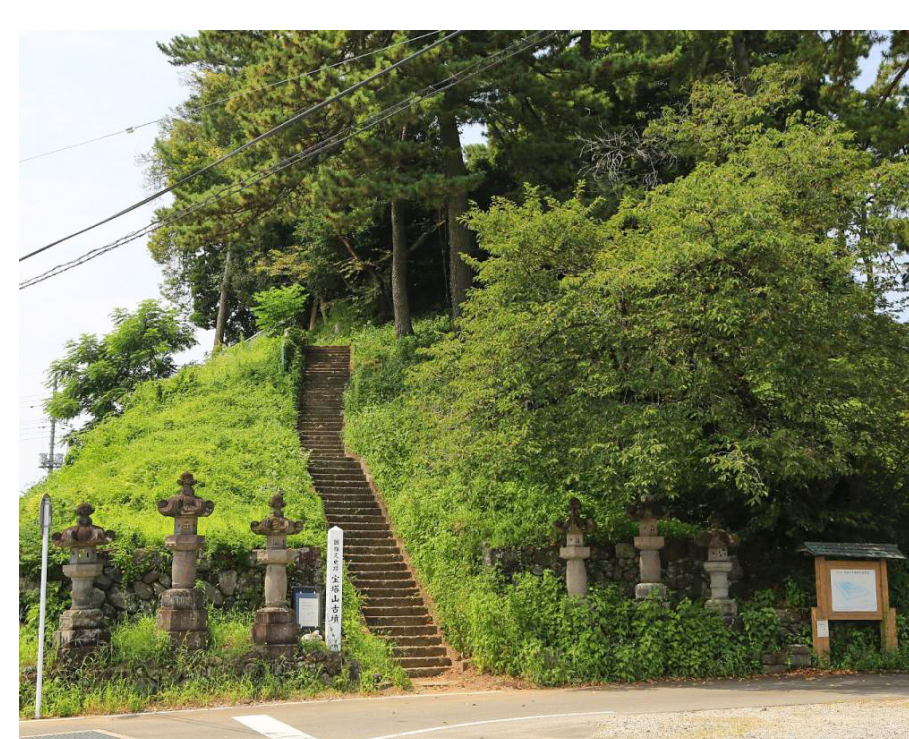


⑥ 蛇穴山古墳  
(じゃけつざんこふん)

時代: 7世紀半ば

蛇穴山古墳は墳丘の一边が40mの方墳で、7世紀後半の築造と考えられます。石室を見学できます。

駐車場: 近隣に有



⑥ 宝塔山古墳  
(ほうとうざんこふん)

時代: 7世紀半ば

宝塔山古墳は墳丘全長60mの大型方墳です。石室は、きれいに加工された切石を巧みに積み上げる「截石切組積」という手法が採用されています。石室を見学できます。

駐車場: 近隣に有



⑦ 三津屋古墳  
(みつやこふん)

時代: 7世紀後半

墳丘は二段構築から成る八角墳で、7世紀中葉以後の主に天皇陵に採用された形式といわれており、全国でも10例程が知られるにすぎない極めて珍しいものです。

石室を見学できます。

駐車場: 有



⑧ 南下古墳  
(みなみしもこふん)

時代: 6世紀後半から7世紀末

南下地区に分布している古墳群の総称です。現在6基存在していますが、石室を確認できるのは5基です。石室を見学できます。